



立川シアタープロジェクト

毎年楽しいイベントを用意しています。くわしくは、「たちかわ創造舎」のホームページをご覧ください。
 立川シアタープロジェクト実行委員会[たちかわ創造舎内] ☎(595) 6347



台風15号で被害に遭った被災地を支援するため、義援金募金箱を設置しています▼設置場所 市役所1階総合案内、窓口サービスセンター 総務課・内線2593

クリスマスに演劇を! 子どもとおとなが いっしょに楽しむ舞台

毎年クリスマスシーズンに、手ごろな価格のチケットで、0歳児を連れての入場もできる人気企画です。誰もが知っている児童文学の名作を、想像力を広げる演出と生演奏でお届けします。舞台芸術でしか味わえない体験ができます。



イーハトーヴ童話集 ～ケンジのネコとトモダチに

時▷12月21日(出)午前11時から、午後4時から▷12月22日(日)午後2時から場たましんRISURUホール大ホール 費大人2,000円、中高生1,000円、子ども500円(3歳以下の膝上鑑賞は無料) 申たましんRISURUホール ☎(526) 1311



イラスト 山口もくみ



ギャラリーやホワイエが「劇場」に 「あちこちシアター」

よみかかせの親しみやすさと、おしばいの迫力をあわせた「よみしばい」というスタイルの演劇を、たましんRISURUホールのギャラリーやホワイエ、ロビーなどを「劇場」にして上演します。上演時間は約30分。0歳児から入場できます。次回は令和2年1月25日(出)に「そんごくの冒険」を上演します 費400円(中学生以下200円、3歳以下無料)



演劇を“みる”から“やってみる”へ! 「子ども未来エンゲキ部」

プロの演出家、絵本専門士の資格を持つ俳優の指導のもと、小学3年生から中学3年生の子どもたちが演劇の創作を体験できます。演劇を「みる」から「やってみる」へ、鑑賞から演じる体験へ。

次回の日程は、令和2年3月1日～29日の毎週日曜日。11月15日(金)から申し込み開始。

子どもたちの声

演劇についてよく分かった。将来の夢は女優なので、ちょっとだけ近づけた気がします。



第29回 たちかわ真夏の 夜の演劇祭 参加劇団募集

- ▶参加資格=多摩地域を活動拠点とする演劇団体および個人で、実行委員会に参加できること(令和2年1月～令和3年1月末)
- ▶演目=たましんRISURUホール小ホールで上演可能な2時間程度(休憩含む)の演目、原則として2回公演
- ▶選考=内容、過去の参加回数、地域性などを基準に選考
- ▶開催期間=令和2年8月1日(出)～31日(月)
- ▶費用=参加費、会場料、付属設備使用料は無料。照明・音響など公演に関する費用や人件費は自己負担

▶申込方法=12月11日(水)[必着]までに、直接、または郵送、ファクス、Eメールで申込用紙(「立川市地域文化振興財団」のホームページからダウンロード可)をたちかわ演劇祭実行委員会[〒190-0022錦町3-3-20立川市地域文化振興財団] ☎(526) 1312 Fax(525) 6581 Eengekisai@tachikawa-chiikibunka.or.jpへ

「文化芸術を育てます。今回は「文化芸術を書いて応援!」をテーマに、文章や写真をブログやSNSで発信する効果的な方法を学びます。
 対18歳以上の方 時11月9日(土)

アートサポート養成講座
 アーティストとまちをつなげ、アートをまちに広げるアートサポートを養成します。今回は「文化芸術を書いて応援!」をテーマに、文章や写真をブログやSNSで発信する効果的な方法を学びます。



立川文化芸術のまちづくり協議会が主催。「Education(教育)」をコンセプトに、9つの大学が、アート、音楽、スポーツなど、五感で体験するさまざまなワークショップを実施します。費用等くわしくは「ワークショップ×ワークショップ edu 2019」のホームページをご覧ください。直接会場へ。
 時11月16日(土)午前10時～午後4時 場子ども未来センター、たましんRISURUホール

対18歳以上の方 時11月9日(土)



多摩地域で活動する、障がいのある才能豊かな作家のアート展です。創造力の限りを尽くし、魂を込めて表現された「こころが描くアート」は、観る人に感動を与えます。くわしくは「アール・ブリュット立川」のホームページをご覧ください。直接会場へ。
 時10月23日(水)～28日(月)、午前10時～午後7時30分(5階特別室のみ最終日は午後5時まで) 場伊勢丹立川店5階特別室・2階ギャラリースクエアほか

12月8日(日)、令和2年1月12日(日)、2月2日(日)、午後2時～4時(全4回。後半2回は午後5時まで) 場女性総合センター 定10人(抽選。全回参加できる方優先)
 申10月31日(木)までに、「アートサポート養成講座申し込み」氏名、欠席予定の回を書いて、Eメールで立川文化芸術のまちづくり協議会事務局(市地域文化課内)内線4501 Echiki@city.tachikawa.lg.jp <bunka-t@city.tachikawa.lg.jp>
 2019
 アール・ブリュット立川